

北海道弟子屈高等学校

本校の概要

本校は、1948年に標茶農業高等学校弟子屈分校として立ち上がり、1951年に北海道弟子屈高等学校として独立した全日制普通科の学校です。

「郷土を愛し たくましく生きよう」「自ら学ぶ意欲を持ち続けよう」を学校教育目標とし、少人数制によるきめ細やかな指導と、多様な進路に対応した教育課程を編成しています。また、学校設定科目「弟子屈探究」を開設し、地域の自然や産業に触れ、ふるさとを愛する人材育成に取り組んでいます。



本校PTAの事業計画と活動状況

本校PTAは、会長、副会長などの役員その他、各クラスの理事が研修委員会と生活委員会に分かれ、事業計画を立て活動をしています。

研修委員会は、PTA研修会を年1回企画・運営し、PTA会員の研修や親睦を深める活動を行っています。

生活委員会は、祭典に係る巡回指導や学校祭でのバザー、伝統行事である強歩遠足への協力など、生徒の安全や学校行事への協力を行っています。学校祭のバザー（令和2年度は中止）では、毎年生徒や一般の方で賑わっています。強歩遠足では、自家用車でパトロールしたりなどで応援しています。

事業計画

- | | |
|-----|---------------|
| 4月 | 入学式
PTA総会 |
| 5月 | PTA役員会・委員会 |
| 6月 | PTA役員会 |
| 9月 | PTA役員会 |
| 10月 | 強歩遠足協力 |
| 12月 | PTA研修 |
| 3月 | 卒業式
PTA役員会 |